

## 第 105 回 学長定例記者会見

日時：平成30年12月21日（金）10：30～11：00

場所：広島大学 霞キャンパス 臨床管理棟3階 大会議室

※テレビ会議システムによる配信は行わない

※Ustream および YouTube による録画配信を実施

### 【発表事項】

1. 就職とブランド力に関する大学ランキングの結果について
2. 広島大学の「記号的 AI に基づく思考経験のデザインと統計的 AI に基づく思考パターンの検出によるテーラーメイド学習支援」の研究が、新エネルギー産業技術総合開発機構（NEDO）による「戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）」に採択されました
3. 「放射線災害・医科学研究拠点」が国際シンポジウムを福島市で開催します

### 【お知らせ】

1. 広島大学タマチラボ 第2回 「Web 上の批評情報を用いた観光情報推薦システム」を開催します
2. 広島大学「知のフォーラム in TOKYO」を開催 ノーベル賞受賞者のポール・ナース氏を始め本学先端研究者5人が講演します
3. 市民公開講座「ALL HIROSHIMA SPORTS SUMMIT 2019」を開催します

### ■次回の学長定例記者会見（予定）

日時：平成31年1月下旬

場所：広島大学 東広島キャンパス



平成30年12月21日

## 就職とブランド力に関する大学ランキングの結果について

転職・就職のための情報プラットフォームを運営する株式会社ヴォークーズが、10月23日に発表した『本当に良い就職をしている大学ランキング』で、広島大学は全国国公立大学中の3位にランクインしました。同社によると、ランキングは同社が『Vorkers』に投稿された各企業の社員クチコミを出身大学別に集計して作成したものということです。

また、併せて発表された同社の『就職企業の「待遇満足度」が高い大学ランキング』で、広島大学は全国2位となりました。

一方、日経BPが11月28日に発表した中四国地区の大学ブランド力ランキングにおいては、対象59校で今年も1位を獲得し、前回からの上昇率においても1位となりました。

全49項目の内、「自分の意見をしっかり言える」「高い専門性、専門知識を有する」「就職状況が良い」「留学生の受け入れが活発である」など20項目で1位となっており、6因子に分類した因子分析の結果では、「一流」「創造力」「地域貢献」の3因子において1位となりました。

### 【お問い合わせ先】

広島大学財務・総務室広報部広報グループ  
E-mail : koho@office.hiroshima-u.ac.jp

表 1

本当に良い就職をしている大学ランキング		就職企業の「待遇満足度」が高い大学ランキング	
1	北海道大学	1	東京工業大学
2	東京大学	2	<b>広島大学</b>
3	<b>広島大学</b>	3	京都大学
4	一橋大学	4	学習院大学
5	上智大学	5	東北大学
6	東北大学	6	神戸大学
7	同志社大学	7	東京大学
8	京都大学	8	同志社大学
9	神戸大学	9	横浜国立大学
10	中央大学	10	北海道大学

出典：Vorkers [https://www.vorkers.com/hatarakigai/vol\\_53](https://www.vorkers.com/hatarakigai/vol_53)

表 2 大学ブランドカランキング（ビジネスパーソンベース）TOP 5【中国編】

中国地方 順位	総合順位	大学種別	所在地	大学名	大学ブランドカ (偏差値)
1	1	国立	広島県	広島大学	91.1
2	2	国立	岡山県	岡山大学	79.0
3	8	私立	岡山県	ノートルダム聖心女子大学	58.4
4	9	国立	鳥取県	鳥取大学	57.9
4	9	私立	岡山県	岡山理科大学	57.9

表 3 大学ブランドカランキング（ビジネスパーソンベース）TOP 5【四国編】

四国地方 順位	総合順位	大学種別	所在地	大学名	大学ブランドカ (偏差値)
1	3	私立	愛媛県	松山大学	62.5
2	4	国立	徳島県	徳島大学	61.0
3	5	国立	高知県	高知大学	60.1
4	6	国立	愛媛県	愛媛大学	59.6
4	7	国立	香川県	香川大学	59.1

表 4 大学ブランドカ上昇ランキング（ビジネスパーソンベース）TOP 3【中国・四国編】

上昇順位	大学種別	所在地	大学名	大学ブランドカ(偏差値)		
				今回	前回	今回－前回
1	国立	広島県	広島大学	91.1	84.2	6.9
2	私立	愛媛県	松山大学	62.5	56.4	6.1
3	私立	広島県	広島女学院大学	54.5	49.36	5.2

出典：2018年11月28日日本経済新聞 地方経済面 中国 掲載表より  
調査の詳細は、[https://consult.nikkeibp.co.jp/info/news/2018/1128ubj\\_5/](https://consult.nikkeibp.co.jp/info/news/2018/1128ubj_5/)を参照

平成 30 年 12 月 21 日

広島大学の「記号的 AI に基づく思考経験のデザインと統計的 AI に基づく思考パターンの検出によるテーラーメイド学習支援」の研究が  
新エネルギー産業技術総合開発機構（NEDO）による  
「戦略的イノベーション創造プログラム」に採択されました

内閣府が実施し、新エネルギー産業技術総合開発機構（NEDO）が管理する事業「戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）第 2 期／ビッグデータ・AI を活用したサイバー空間基盤技術」に、本学工学研究科（情報科学部）の平嶋宗教授が主導する研究「記号的 AI に基づく思考経験のデザインと統計的 AI に基づく思考パターンの検出によるテーラーメイド学習支援」が採択されました。本事業は大学、研究機関、企業の優れた学習支援技術を支援するもので、全国で 14 件採択されております。

本事業は、Society 5.0\*を実現するため、ビッグデータを AI によって解析し高付加価値情報として現実空間にフィードバックする技術（サイバー空間基盤技術）の研究開発を府庁の枠を超えた産学官連携体制で推進し社会実装を目指すものです（図 1）。

本学の本研究の狙いは、記号的 AI と統計的 AI の 2 つのアプローチの統合によって学習中に行われた学習者の思考経験をデータ化し、思考パターンを検出することで、個々の学習者が持つ思考の特徴に合わせたテーラーメイドな学習支援が行える環境を開発することです。学習者の思考や認知にフォーカスを置く研究であり、「思考力」や「考え抜く力」を育てる学習支援技術の発展に寄与します。

現実空間の学習環境において、学習者が教師や資料からの情報を参照し、応答するなど「振る舞い」として学習の成果を直接観測できるものと、「認知」と呼ばれる「振る舞い」を決定するための思考や活用された知識があり、直接観測が困難な「認知」について注目します（図 2）。

※ Society 5.0: 多様なニーズと潜在的なニーズにきめ細かく対応したモノやサービスを提供することで人々が快適で活力に満ちた質の高い生活を送ることのできる人間中心の社会

【お問い合わせ先】

広島大学大学院工学研究科 平嶋 宗  
E-mail: tsukasa@hiroshima-u.ac.jp

図1 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)第2期/ビッグデータ・AIを活用したサイバー空間基盤技術の全体像

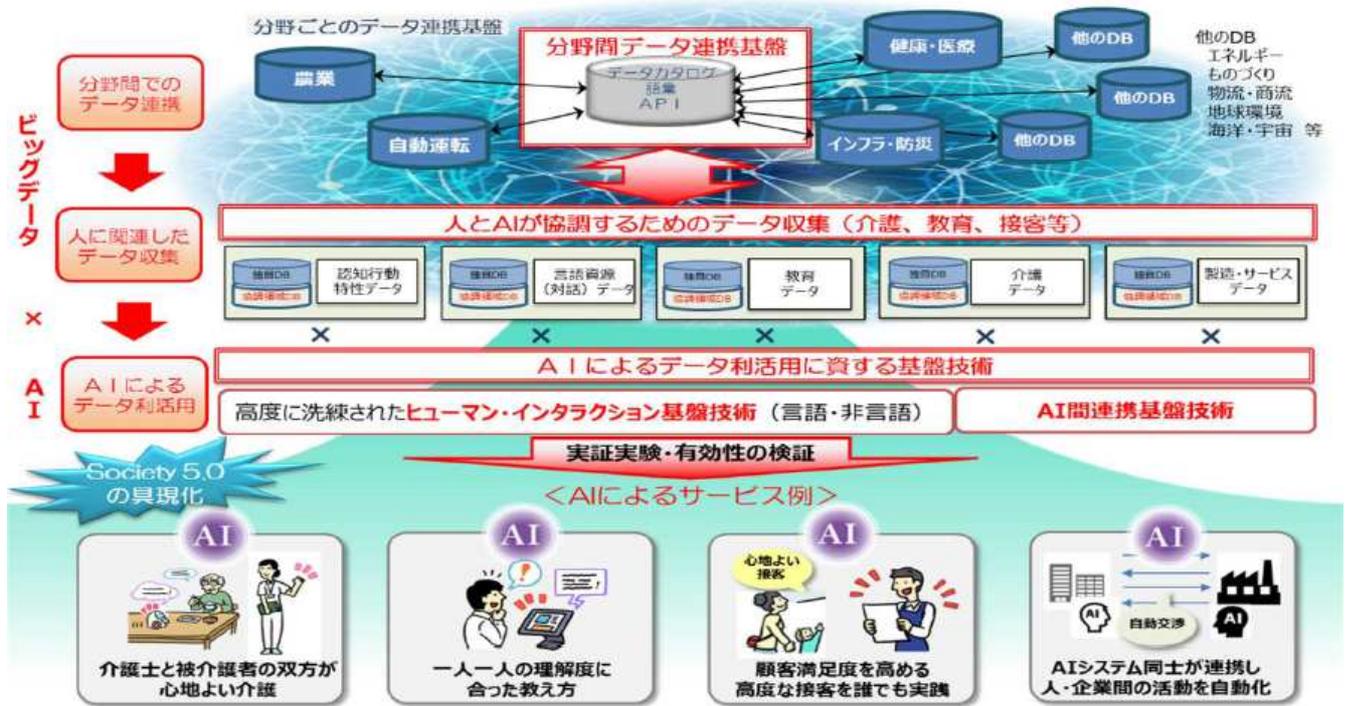
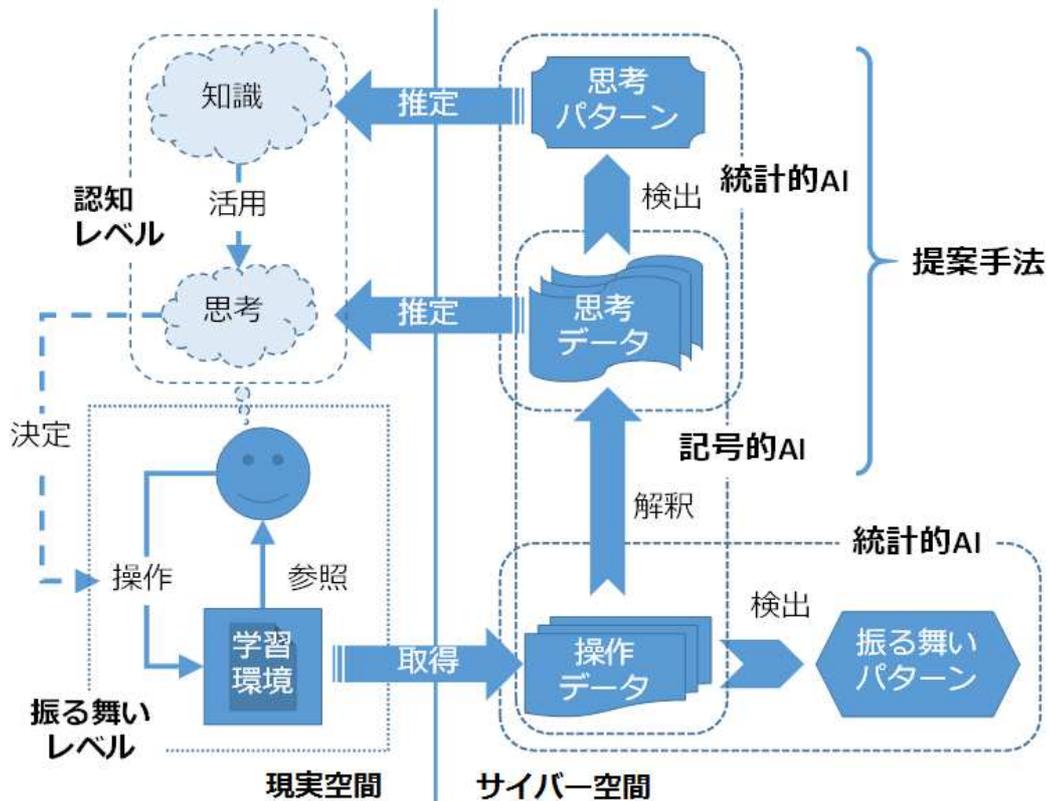


図2 本研究手法の概要と従来手法との違い





平成30年12月21日

**「放射線災害・医科学研究拠点」が国際シンポジウムを  
福島市で開催します**

広島大学、長崎大学、福島県立医科大学によって平成28年4月に設置されたネットワーク型拠点「放射線災害・医科学研究拠点」は、平成31年1月に「第3回国際シンポジウム」を福島市で開催します。

「Cooperative wisdom among communities for disaster preparedness and response（災害準備とその対応に向けたコミュニティー内での協働知）」をテーマに、イギリス、アメリカ、韓国、中国などの研究者を交え、講演やセッション、ポスター発表を行います。

放射線や関連諸科学の分野で世界的に著名な研究者による最先端の学術成果を踏まえ、更なる放射線災害・医科学研究の学術的基盤の確立を目指します。

この事業は、本研究拠点を構成する3大学がネットワーク型拠点の特徴を活かし、研究チームを創設して、放射線災害・医科学研究に積極的に取り組む機関連携事業と共に力を注いでいる事業です。

記

第3回国際シンポジウム（主管校：福島県立医科大学）

日 時：平成31年1月13日（日）13：00～19：10  
1月14日（月・祝）9：00～12：20

場 所：ザ・セレクトン福島（福島市太田町13-73）

【お問い合わせ先】

広島大学霞地区運営支援部総務グループ  
放射線災害・医科学研究拠点本部事務局  
TEL：082-257-5186 FAX：082-255-8339

The 3rd International Symposium of the Network-type Joint Usage/  
Research Center for Radiation Disaster Medical Science

# Cooperative wisdom among communities for disaster preparedness and response

JANUARY **13-14** 2019

The Celecton Fukushima (Fukushima city)

Network-type Joint Usage/  
Research Center for  
Radiation Disaster Medical Science

JANUARY 13 SUN

**Social impact of  
a radiation disaster and  
radiological protection studies  
: Science with community**

Session 1

**Philip Thomas (UK)  
Yujiro Kuroda  
Chieri Yamada  
Hiroshi Yasuda  
Noboru Takamura**

**Radiation causality medicine  
: Social preparedness**

Session 2

**Nicholas Dainiak (USA)  
Young Woo Jin (Korea)  
Yusong Zhang (China)  
Shunichi Yamashita**

JANUARY 14 MON

**Low dose radiation effects and  
health risk study  
: Wisdom for community**

Session 3

**Maureen Hatch (USA)  
Ignacia Tanaka  
Megumi Sasatani  
Ohtsura Niwa**

## 【主催・後援】

主催: ネットワーク型共同利用・共同研究拠点  
放射線災害・医科学研究拠点  
広島大学原爆放射線医科学研究所  
長崎大学原爆後障害医療研究所  
福島県立医科大学ふくしま国際医療科学センター  
後援: 放射線被曝者医療国際協力推進協議会 (HICARE)  
長崎・ヒバクシャ医療国際協力会 (NASHIM)

## 【問い合わせ先】

福島県立医科大学医療研究推進課研究推進係  
Tel: +81-(0)24-547-1794  
Mail: rs@fmu.ac.jp  
放射線災害・医科学研究拠点本部事務局  
(広島大学霞地区運営支援部総務グループ)  
Tel: +81-(0)82-257-5186  
Mail: housai@hiroshima-u.ac.jp  
<http://home.hiroshima-u.ac.jp/housai/>



平成30年12月21日

## 広島大学タマチラボ 第2回 「Web上の批評情報を用いた観光情報推薦システム」を開催します

広島大学の研究者と社会を繋げる「広島大学タマチラボ」を、2018年12月から始めております。

第1弾「情報科学のワンダーランド」と題した情報科学シリーズ（全4回のセミナー）の第1回目として今月14日の開催に引き続き、第2回は、「Web上の批評情報を用いた観光情報推薦システム」をテーマに、広島大学情報科学部の研究者が皆さまの疑問にお答えします。

参加は無料で、一般の方にもご参加いただけます。お仕事帰りに、最新の研究に気軽に触れてみませんか？多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

### 記

【日 時】平成31年1月11日（金）18時00分～19時00分

【会 場】キャンパス・イノベーションセンター東京

リエゾンコーナー509

〒730-0053 東京都港区芝浦 3-3-6

【テーマ】「Web上の批評情報を用いた観光情報推薦システム」

【対 象】首都圏を中心とした企業・行政機関のご担当者、広島大学出身者、ご関心のある一般の方々

【講 師】広島大学情報科学部 亀井 清華 准教授

【申込方法】下記の内容を電話かメールでご連絡ください。当日参加も勧化します。懇親会参加ご希望の方は事前にお申込ください

1. 第1回セミナーへの参加であること

2. 参加者氏名（ふりがな）

3. 連絡先（電話番号もしくはEメールアドレス）

4. 懇親会参加の有無

【申込先】広島大学財務・総務室広報部広報グループ

TEL：082-44-6017

E-mail: [koho@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:koho@office.hiroshima-u.ac.jp)

### 【お問い合わせ先】

広島大学財務・総務室広報部広報グループ

E-mail: [koho@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:koho@office.hiroshima-u.ac.jp)

広島大学東京オフィス

E-mail: [liaison-office@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:liaison-office@office.hiroshima-u.ac.jp)



HIROSHIMA UNIVERSITY

広島大学タマチラボ

# 情報科学のワンダーランド

AIやデータサイエンスの最前線と応用をテーマに、広島大学情報科学部の研究者があなたの知りたいに答えます。全4回のセミナーです。

会場

キャンパス・イノベーションセンター東京  
リエゾンコーナー509 (東京都港区芝浦3-3-6)

参加費  
無料

第1回

2018年12月14日(金)  
18:00～19:00

データサイエンスは  
何ができるのか

講師

木島 正明

(広島大学 情報科学部長)



※講演後、懇親会あり(参加自由・会費2,000円)

第2回

2019年1月11日(金)  
18:00～19:00

Web上の評判情報を用いた  
観光情報推薦システム

講師

亀井 清華

(広島大学 情報科学部 准教授)



※講演後、懇親会あり(参加自由・会費2,000円)

<お問い合わせ・お申し込み>

広島大学広報グループ TEL 082-424-6017 MAIL koho@office.hiroshima-u.ac.jp

広島大学東京オフィス TEL 03-5440-9065 MAIL liaison-office@office.hiroshima-u.ac.jp



平成30年12月21日

市民公開講座「ALL HIROSHIMA SPORTS SUMMIT 2019」  
を開催します

広島大学病院スポーツ医科学センターは、日本リハビリテーション医学会市民講座「ALL HIROSHIMA SPORTS SUMMIT 2019」を下記のとおり開催します。

「SUMMIT 2019」では、「スポーツ選手の育成をどう考えるか？」をテーマに経験と科学から導かれる育成方法について、講演やシンポジウムを通して考えます。

「スポーツ選手の育成における課題をどう解決するか」と題するシンポジウムでは、日本オリンピック委員会 JOC エリートアカデミー事業ディレクターの平野一成氏など4人のパネラーが登壇します。特別講演は、広島東洋カープのヘッドトレーナー石井雅也氏による「選手育成の5カ条」です。

ご多用の折とは存じますが、取材していただきますようお願い申し上げます。

記

- 日 時：平成31年1月14日（月・祝）  
9時30分受付開始 15時30分終了予定
- 会 場：広島大学医学部 広仁会館 大会議室（広島市南区霞1-2-3）
- 定 員：200名（事前申し込みが必要）
- 申込 URL：<https://goo.gl/forms/JmTaFOTjDW88hjt23>
- 主 催：広島大学病院スポーツ医科学センター  
日本リハビリテーション医学会など
- 共 催：広島大学スポーツ科学センター

【お問い合わせ】

広島大学病院	
スポーツ医科学センター	平田 和彦
TEL 082-257-5566	fax 082-257-

# ALL HIROSHIMA SPORTS SUMMIT 2019

日本リハビリテーション医学会市民公開講座

## スポーツ選手の育成をどう考えるか？ ～経験と科学から導かれる育成方法～

日時

平成31年1月14日（月・祝） 9:30～ 受付開始

会場

広島大学医学部広仁会館 大会議室  
広島県広島市南区霞1-2-3

参加  
無料

要申込

対象者

200名（スポーツに関わっている方、学生、一般等）

○お車で越しの場合、受付にて終日400円をご利用できる駐車補助券を発行いたします。

### プログラム

演題発表 10:10～12:00

若手研究者によるスポーツ医科学に関する演題発表

《座長》 三上幸夫（広島大学病院）、長谷川博（広島大学総合科学研究科）

機器展示紹介 12:00～12:30

シンポジウム 13:00～14:30

『スポーツ選手の育成における課題をどう解決するか』

出口 達也 氏（広島大学教育学部 教授）

河野 裕二 氏（広島県体育協会 常務理事・強化委員会委員長）

平野 一成 氏（日本オリンピック委員会JOCエリートアカデミー事業 ディレクター）

櫻井 誠一 氏（一般社団法人日本身体障がい者水泳連盟 常務理事・技術委員長）

《座長》 木村浩彰（広島大学病院）、出口達也（広島大学教育学部）

特別講演 14:30～15:30

『選手育成の5カ条』

広島東洋カープ ヘッドトレーナー 石井 雅也 氏

《座長》 安達 伸生（広島大学病院スポーツ医科学センター長）

※昼食はご持参ください。

お申し込みは下記URLよりお願いします

URL: <https://goo.gl/forms/JmTaFOTjDW88hjt23>

アクセス用QRコードはこちらから→



（お問い合わせ先）広島大学病院スポーツ医科学センター TEL:082-257-5566

主催 広島大学病院スポーツ医科学センター

日本リハビリテーション医学会

日本リハビリテーション医学会市民公開講座 広島地区実行委員会

共催 広島大学スポーツ科学センター

後援 広島県、広島県教育委員会、広島県体育協会 広島県障害者スポーツ協会 広島市スポーツ協会

広島市障害者スポーツ協会、NPO法人広島トップスポーツクラブネットワーク(トップス広島)